

マニアのオーディオ・ライセンス THE 11 高音と低音、2つの音質調整が自慢です

トランジスタラジオのソニーが、25年間の技術と最新の電子工学の粋を集めてつくりあげたBIGメカニズム！ ポータブルクラスでは画期的大出力2.0W、BASS・TREBLEがセ

パレートになった連続可変のトーンコントロール・システム、しかもSSH(Super Sensitivity, Super Selectivity, High Fidelity)を誇るTHE11は、すみずみにまで音のソニーの工夫が成されています



Super Sensitivity(超感度)
●低電圧で使えるラジオ用のFETを中心に開発。諸妨害特性、感度が良くなり高級ステレオチューナーなみです。

F M周波数を高周波増幅し、10.7M Cの中間周波数に変換させるための回路をフロントエンドブロックといいます。このブロックはラジオの感度、妨害特性を左右する重要な部分で、RFアンプ、周波数変換回路、局部発振回路で構成されています。

ソニーは、このRFアンプ部特に開発した新しいFETを採用しました。FET(電界効果型トランジスタ)とは、プロ用通信機やステレオチューナーなど高級機器に使われている部品で、トランジスタと真空管の良さを持ち、感度アップ、雑音カット、混信排除などに威力を発揮します。

従来のラジオに使われているFETは、オーディオ用のもので、トランジスタラジオのDC3~6Vという低電圧ではその力を発揮できませんでした。THE11のFETは、低電圧で最高の性能を発揮できるラジオ専用のものですから、FMイメージ妨害特性30dB、FM最大感度-8dBと、従来にくらべて妨害特性、感度が驚くほど良くなっています。

Super Selectivity(超選択性)

●五素子のセラミックフィルターを使用選択性が向上しました。FM感度がすばらしい理由です。

フロントエンドブロックから取り出される中間周波数の信号がある大きさまで増幅させるとともに、選択性を決定する中間周波増幅(IF)ブロックというのがあります。このIF段の数が多ければ多いほど、弱い電波でも強い電波に增幅させることができ、ここに選択性の良い素子を使うほど選択性特性は向上します。THE11は、このIF段にAMで3つ、FM

で5つのアンプを使いました。また、AM部にはCFT(トリブルチューン)FM部には5素子のセラミックフィルター(従来は4素子)と、IFT(中間周波トランス)を組み合わせて使っているので、選択性が抜群にすぐれているのです。

High Fidelity(高忠実度)
●ICの採用で回路部品が少なく、比類ない信頼性です。

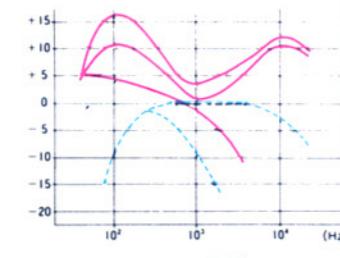
オーディオ信号を増幅するオーディオ(低周波)増幅ブロックに、精度・信頼性抜群の集積回路ICを採用。このICにはトランジスタ3石、抵抗2本が集積されていてオーディオアン

プの機能を果しています。また抵抗、コンデンサーを合わせた複合部品も使用、IC採用と相まって、回路部品点数が少くなり故障も起こりにくく、信頼性が向上しました。

●オーディオ・トーンコントロールBASS, TREBLEを完備

オーディオ機器ならば必ずついているセパレート・トーンコントロールをTHE11につけました。従来の1つのトーンコントロールでは高音、低音共に生かしきることはできませんでしたが、BASS・TREBLEの分かれたこの音質調整により、THE11は好みの音を再現することができます。

アンプ部周波数特性



●最大出力2.0Wの大パワー、迫力あるICサウンドです。出力トランジスタを大きくしました。

セパレート・トーンコントロールシステム

●新開発ドライプロセスコーンスピーカ採用



スピーカの理論解析から生まれた最も理想的なコーン、新開発のラミネート型ドライプロセスコーンスピーカを採用しました。従来のウエット

プロセス法によるコーン紙を使ったスピーカと違って、音にクセがなくなり音の表現力もグーンと広かりました。

THE11は何でもできるラジオ“マルチ・プレー”を楽しもうラジオを自動的にOFFさせたいとき……DC OUT

このジャックにスリープアラーム・タイマーT-12をつないでください。最高60分まで、ラジオを自動的にON-OFFすることができます。

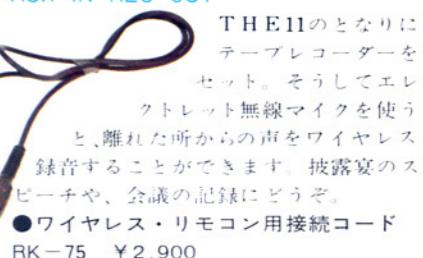
TIMER T-12
別売¥1,200



ワイヤレスの拡声装置にも……

エレクトレット無線マイクを組み合わせると簡単な拡声装置に早変わり。結婚式やクラブ会、討論会で、もう大声を出す必要はありません。

ワイヤレス録音もできます。
AUX IN REC OUT

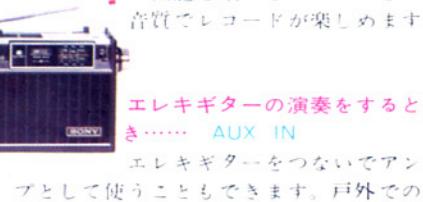


THE11のとなりにテープレコーダーをセット。そしてエレクトレット無線マイ克を使うと、離れた所からの声をワイヤレス録音することができます。スピーカや、会議の記録にどうぞ。

●ワイヤレス・リモコン用接続コード
RK-75 ¥2,900



レコード演奏を楽しむとき……
AUX IN



エレキギターの演奏をするとき……
AUX IN

エレキギターをつないでアンプとして使うこともできます。戸外での練習や演奏もお好みのまま。

電灯線または自動車のバッテリーで使うとき……
EXT POWER IN DC, 4.5V



付属のACアダプター(AC-110)をつなぐください。電灯線から電源がとれます。またカーバッテリーコード(DCC-126別売¥3,600)をつなぐと、12Vバッテリーの自動車からも電源をとることができます。



大きさ・幅206×高134×奥行60mm
重さ・1.2kg

また、大出力2.0Wに重なく耐えるために、スピーカのフレームの厚みを厚くし、マグネットとヨークの大きい強力磁気回路設計になっています。ダンパーは大型を使っているので、低音の再生は常に安定。

スピーカの周波数特性



TIMER DC OUT
MPX OUT
AUX IN
録音ジャック
イヤホンジャック
EXT POWER IN DC, 4.5V

